

繊維街道

私の道中記

大津毛織 社長

白谷 旗世彦 氏 ①

大阪府泉大津市を中心とし、その歩みは平坦ではなかった。それはまた、白谷日本を代表する毛布・毛織物産地として繁栄して

きた。その泉大津を代表する企業が大津毛織である。大津毛織の歴史は、1917年には創業し、917年に設立された大津織物仕上合資会社に始まる。会社設立の中心となったのは、父、喜一が社長に就く。その父、喜一が社長に就く。その父、喜一が社長に就く。



白谷社長

その後、太平洋戦争中の混乱と戦後復興を経験した。その後、太平洋戦争中の混乱と戦後復興を経験した。その後、太平洋戦争中の混乱と戦後復興を経験した。

始まりは父からの電話

彦の祖父であり、1905年から白谷毛織工場を経営し、毛布製造を産業としてきた。第1次世界大戦の特需を経て泉大津の毛布・毛織産業をさらに発展させるために産地の有力企業が大同団結して整理加工場を立ち上げたのだ。

ヨンには関心がありませんでした。大学生の時には商社に就職も内定して、それこそアフリカにでもモノを売りに行ってやろうと考えていました。



祖父・白谷喜代彦(左)と父・白谷喜一



ト機の導入など積極的な設備投資で大津毛織の最盛期の基礎を築く。そんな喜一から電話がかかってきたのは83年の暮れ、白谷が大学4年生の時だ。

「体の調子が悪いので精密検査を受ける」という話で

その後、喜一はニューヨーク、ハワイを経る世界一周の旅を終えて帰国する。お土産はハワイのパイナップル。初めて見る、話ではないパイナップルだ。だが喜一にとって最大の収穫は、ドイツでキヌスター連続染色機を見出したことである。

71年、喜一は大津毛織でこれを導入した。投資額が大きかったため産地では頭がおかしくなるとまで噂された。その後、マイヤーラッセル機導入、ニット工場新設による合繊染色整理への参入、チンマープリ

した。それで帰宅してみると検査結果は「がん。いきなり余命半年の宣告です。これは親父を手伝うしかないと思った。そのときから白谷の「繊維街道」が始まる。(文中敬称略)

東レ・日覺社長

トランプ政権でも戦略不変

メキシコ事業など推進



東レ社長は、メキシコでのエアバッグ事業やベトナムでの川中プロジェクト検討に変更はないと

影響を及ぼす。メキシコへの対応は落ち着くところには落ち着くのではないかととの認識を示した上で、時間軸を含め計画に変更はない、と述べた。

ムにはそのバックボーンがあるとし、さらに「欧州との自由貿易協定(FTA)や東アジア地域包括的経済連携(RCEP)もにらんで川中拠点が必要となる」と話した。

周年につなげていきたく」と話した。



桑村繊維株式会社
 本社 兵庫県多可郡多可町中区曾我井315
 Tel.(0795)32-1180
 Fax.(0795)32-0065
<http://www.kuwamura.co.jp/>
 織物創造発信基地

既存店売上 高10.8%増
 ジーンズメイト11月度
 ジーンズメイトの11月
 度(10月21日~11月20日)
 既存店売上高は前年同月
 度比10.8%増えた。客
 数も15.2%増。客単価
 は3.8%下降した。冬
 物は力。

繊維街道

私の道中記

大津毛織 社長

白谷 旗世彦 氏 ②

1984年、就職色のマイヤー毛布が大

が内定していた商社に辞退のわびを入ったことも。75年には合れ、白谷は大津毛織織ニット染色に参入し、に入社する。入社日その後はニット起毛と続の3月29日は、くしき、これも大成功。良いもも白谷の誕生日だ。父・白谷喜一は、まさに隆盛に向けてまい進していた。父の積極的な設備投資が成功していました。紫

ダイワボウレーヨン

防虫レーヨンを本格投入

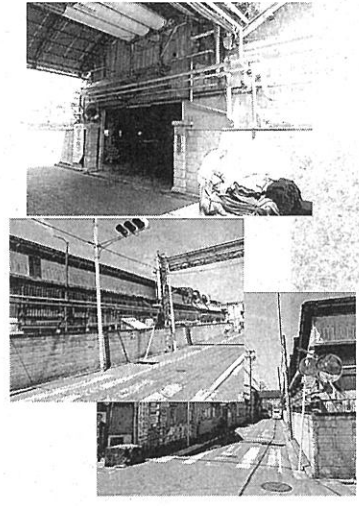
ココナッツオイルレーヨンも開発

ダイワボウレーヨン は、このほど開発した防虫機能レーヨン「バグノン」を本格投入する。機能的な複合では、バグノン50%混で機能を発現することが可能。耐久性も高く、洗濯10回後も機能が低下しないことを確認した。他素材との複合では、バグノン50%混で機能を発現することが可能。このほど、ココナッツオイルレーヨンとしてこのほど、ココナッツオイルレーヨン

逸した社会の空気を反映して、高級品が飛ぶように売れた。カシミヤやアンゴラのリバーシブルニットが大ヒットしました。それを「作れば、売れる時代」。私一人で年間の売上高が5億円に達したときもありました。

85年、大津毛織は年商100億円を達成する。それは喜一の夢だった。だがその直前、喜一は帰らぬ人となっていた。そんな喜一の人生に對して白谷は今でもあんな種の畏敬の念を持つている。

バブル経済の光と影



拡大を支えたニット加工場

で、少しづつ影が大きくなっていくに気が付く人間は少なかった。白谷を除いては。93年から経理部長になりましたが、土地やゴルフ場など戦略性のない投資が増えていることに不安を感じました。年商50億円に対して借入金70億円にまで膨らんでいましたから。ちょうどその頃、全国の染工場が能力を増強していた。明らかに需給が失調しようとしていました。

下、大津毛織の業容はさらに拡大していく。87年にはニット加工の新工場を建設し、93年には尾州産地にあるテキスタイルセンターを増設した。94年には、ついに年商は150億円に達した。だが、バブル経済の光の裏

こちらはインナーなど衣料品用途のほか、不織布製フェースマスク用原料などコスメ用途への提案を進める。ココモイストもダイワボウスピテックで紡績し、原糸として供給することを検討中だ。既に試紡も行っている。

既存店売上高12.0%増
ライトオン11月度
ライオン11月度

DK ダイエー株式会社
 繊維 — 繊維資材 — ニードルパンチ
合成皮革用基布
 〒443-0043 愛知県蒲郡市元町4-4
 TEL (0533) 69-5251 FAX (0533) 68-1143
 東京営業所 TEL (03) 3861-0381 FAX (03) 3861-6525
 大阪営業所 TEL (06) 6252-3612 FAX (06) 6252-4949
<http://www.dk-daiei.com>

前年同月度比13・4%増
加した。月度末店舗数は520店。
田口 正幸氏(たぐちまさゆき)前ダイエーリミテッド社長、22日午後4時40分ごろ、胃がんのため自宅で死去、59歳。通夜は26日午後6時から、告別式は27日午前10時半から神奈川県鎌倉市大船1-3-4の大船ほうさい殿で。喪主は長男、恵太郎(けいたろう)氏。

おかげさまで、西川創業450年。 since1566 **450th** ANNIVERSARY
 できる健康管理

繊維街道

私の道中記

大津毛織 社長

白谷 旗世彦 氏 ③

経営危機の中、曰めたという話。まさにあ谷はひたすら経営の立て直しに取り組み、戦は難しいものはないことになった。財務

2001年から本格的なリストラも断行した。そして05年、曰谷は社長に就任する。最盛期には400人いた従業員は100人にまで減っていた。

金ヶ崎の撤退というのがあるでしょう。戦国時代、姉川の戦いに敗れた織田信長が浅井・朝倉連合軍の追撃を逃れるために豊臣秀吉と徳川家康が殿(しんがり)を務

JFW・TX事務局

テキスタイル展最大規模で

MUに7月開催で要望も

JFW(日本ファッション・ウィーク推進機構)の2017秋冬(PPT)テキスタイル事業の川島(85件)・115・6小間(88件)・120小間)の規模で開催する。川島事務局長は「昨年

経営理念を血肉化する

んときに曰谷が改めて注目したのが自

- 経営理念
"人を大切にする経営"
- 1.社員の夢としあわせをかなえる会社であること
 - 2.常にお客様に満足される会社であること
 - 3.地域社会と共に発展する会社であること

改めて経営理念を前面に出す

社員の夢としあわせをかなえる会社であること。常にお客様に満足される会社であること。地域社会と共に発展する会社であること。新入社員を採って

喜代姿や父・喜一が作り上げようとしてきたものでもあった。立派な経営理念がありながら、それが生かされ

社内でホコリをかぶったままになってきた経営理念が書かれた額を引っ張り出しました。各部署で上司と部下が向き合う仕

経営して直しの時から、とにかく「事業が成功している会社には何があ

を開始。「MU主催者側に婦人服アパレルと北米バ

得し、子会社化した。株式譲渡実行日は21日。Pontetorto

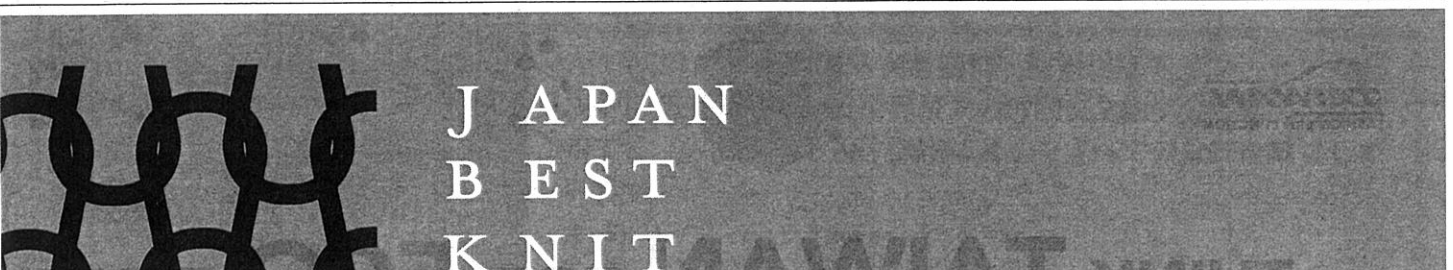
アでの販売実績を持つことから、今回の子会社化に踏み切った。

ここで顧客拡大を図り、素材、製品、リテール全方位で海外展開を積極化

ntetorto社を子会社化

町中區曾我井315
-1180
-0065
nura.co.jp/
言基地

「国内生産 影響を与えているという状況」を語る。国内生産はドタイムが長 本来、短いリードタイムに役立つもの。しかし、



繊維街道

私の道中記

大津毛織 社長

白谷 旗世彦 氏 ④

白谷が社長に就任と生き残れない。そしてした初年度は、過去 大事なのが「売るモノ」の負の遺産の処理も「売り方」売る相手であって赤字決算となしつかりと認識すること。だが、2年目と「売るモノ」とはブラから黒字を回復すツクボックスを持ったモノ作り。売り方とは相明確になつていった。

当社にしかないもの、をやるというところは80点して「売る相手」とは、たごえ規模が小さくとも95点以上を取らない

帝人フロンティア 繊維素材本部

下半期は微減収増益計画

融合で新領域創出

帝人フロンティアの繊維造で発色性に優れる「シルフィル」もタイのティで同一品質に生産できる

期（4～9月）は減収ながら増益だった。減収は円高による換算差のほか、4～5月の車両関連の不振やナイロンのレック用途の前半の不振など

と聞いてくれる取引先や売り場と取り組むという事です。

こうした戦略の基盤になるのは紡毛紡績と染色加工の技術、そして泉大津を中心とした産地とのネットワークである。

「売るモノ」「売り方」「売る相手」

紡毛原料の世界的集散地である中国に紡績工場を持つていて、当社は高品質の原毛を調達することが出来ます。中国の工場にはカード機5台があり、紡績技術者も20人を抱えています。今、日本で紡績技術から出発するモノをこちらから提案するマーケットインとは、相手が欲しいというものを作ることはありませぬ。今、アパレルも何が売れるのか見えなくて困っています。だから、彼ら・彼女らも気付いていない、次に売れるであろうモノをこちらから提案するのです。

する商品開発ができる紡毛業者は事実上、当社しかありません。

紡糸系・テキスタイルをマーケットインの発想で開発する場合も、それは客の言いなりになることではないと白谷は指摘する。

安全機能でしよう。そして、それを実現するために天然繊維だけでなく合繊との複合素材が重要です。ここで当社の染色加工の技術が生

新商品の開発を加速し、ターゲットも広げていく。このほど発表した機能系を和装に展開していく「華月」はその一環で、機能とファッションを融合しながら新しい領域を創っていく。

商品面では大型素材の育成に力を入れる中、引き続きソロテックスの拡大を図る。ウール混、リネン混、アクリル混、綿



大津毛織の本社ショールームを訪れるアパレルも増えてきた

大津の産地のネットワークを生かすことです。そのためのコンシエルジュ、機能と物流機能を当社が担うことを目指しています。これが大津毛織にしかできないもの、生き残る理由のあるものです。紡績を基盤とした紡毛業、混紡染色と起毛技術を基盤とした染色整理業、他社との積極的なコラボレーションで高付加価値な国産製品を提案する繊維製品コンシェルジュ業。大津毛織の目指すところが明確になった。

（文中敬称略）

最近、アパレルの考え方も変わってきました。当社のお話を聞くところアパレルが増えていきます。こうしたアパレルとしっかりと取り組むことが大切です。国産製品へのニーズも高まってきました。そこで寝装事業は国産製品に力を入れています。当社だけでなく泉

羊毛・獣毛と合繊の複合素材の染色整理と起毛は極めて繊細な技術が必要である。大津毛織は長年にわたってこの分野で圧倒的なノウハウを蓄積してきた。

混、キュプラ混、モール糸「ソロテックスRC」、ソロテックス100%紡績系など商品幅も拡充し、ファッションだけでなく、スポーツなどでも拡大していくという。「デルタ」もナイロン版など新素材を投入しながら拡大する。ナイロン版はかばん地などスポーツ以外の用途を含めて展開していく。

先ブランドによる生産が主だった。

東京拠点に商圈拡大へ

「良いもの、高い。当たり前のことだ。IPの制服の定番素材で、品質も高い。」

来

「良いもの、高い。当たり前のことだ。IPの制服の定番素材で、品質も高い。」

感動をみなさまと共に。

ユニフォームのプロ集団

これまでの実績と経験を元に、ユニフォームの企画ご提案、製造・販売、運用まで、

UNIMAX SAIGON Co.,LTD (縫製工場)



繊維街道

私の道中記

大津毛織 社長

白谷 旗世彦 氏 5

大津毛織は来年、います。ただ、これは火

創業100周年を迎える。だが好事魔多し、今回の事故を予し、99年目となる今年8月に火災が発生りませぬ。今、紡毛製品し、加工部ニットの店頭市況は極めて悪場が全焼した。幸い。そういったタイミン死傷者もなく、本建て屋や別の敷地にあった加工設備などは無事だった。危機感が生まれました。

周辺住民の皆さんに迷惑をかけて申し訳なく思

「JFWテキスタイルフェア」開幕

活発な商談に期待

関連イベントも充実

日本ファッション・ウエアスタイルフェア2017秋冬が東京国際フォーラム（東京都千代田区）で29日、開幕した。店頭



不振やアパレルブランドの淘汰が続くなか、JFWJJCには新見・夏吉3牛、毎牛5牛

でやってきた変化への対応に全社的に取り組まざる。既に設備の手当てを終えるなど工場再建に向けた動きも始まった。これを機会に既存設備の更新にも取り組みたいと言

縁と恩に報いる

課題だった借入金もよやく10億円を切りまし。今年から来年にかけて設備投資も行います。国内の産地を見渡すと、かなりの淘汰（とうた）も進みました。中国で安くモノ作りすることにも限も作らなければなりません。ただ、それだけでなく、川下や同業者とのパイ元々、人前に出るのほそれほと得意ではありません。改めて感じるのは、人の縁と恩です。

会場では今年5月展に続くテキスタイル・ウィークショップとして「日本の素材を学ぼう！」講師は妙中清剛・妙中パイル織物社長と早川隆雄・早善織物社長が開かれるほか、瀧定大阪で長年輪



スコープを自分の服に当てる（左端） ヨン資オノ売き、

社長の最も大切な仕事

にもうかる事業でな

いことは、白谷にも分かつている。それでも事業を続けていくことへの決意は固い。改めて感じるのは、人の縁と恩です。



「繊維・未来塾」運営委員として次世代育成にも取り組む津商工会議所も来年で設立

12月期は増収見通し 隠れジョアファン、顕在化へ

ジョア オフィスウエア製造卸のジョア（岡山県倉敷市）は今期（2016年12月期）売上高12億5000万円（前期12億1200万円）の増収を見込んでいます。上半期は主力のオーバーブラウスの販売が落ち込むなど苦戦したが、下半期は戦略の立て直しや、玩具メーカーの秋冬展示会やカワロクに

泉大津商工会議所 会頭だった澤田の澤田隆生会長、KanFA副理事長であるナックスの中村房雄

社長、繊維・未来塾の松田正夫塾長といった繊維業界の先輩が自分を引き立ててくれたという思いは強い。現在、白谷はKanFAの理事、「繊維・未来塾」の運営委員を務めている。そして11月1日付で澤田の跡を受けないと感じています。それが「縁」と「恩」に報いることだと思っからです。



東レ、ボンマックスに賞 環境生活文化機構

大津毛織100年の歩みとつながる白谷の繊維街道は、これからも続いてゆく。この項おわり、文中敬称略

上げが向上。創業30周年を記念し、販売促進と